



福島 冴亮 くん  
「アンパンマンと  
はいポーズ♥」  
(中宮地町)



関川 紗奈 ちゃん  
「ママだ〜いすき」  
(道生町)



南 真翔 くん  
「おまつり大好き♥  
ほ〜りゃ〜い!!!」  
(中町)



黒澤 香音 ちゃん  
「酢漬けだ〜いすき♥」  
(上野町)



**応募方法**

1〜1歳半程度のお子さんの写真を同封し（メールの場合は、500KB以上の画像を添付）、住所・保護者の方のお名前・電話番号・お子さんのお名前（ふりがな）・性別・生年月日を明記の上、秘書広報課（☐hisyo@city.chichibu.lg.jp）までご応募ください。（件名に必ず「わが家のアイドル」とお願いします）抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。

夢をかなえる 未来にはばたく

**秩父地域の高校**

吹奏楽部・箏曲部・音楽部大活躍！

(秩父高校)



秩父高校は、学校行事、部活動、生徒会活動への生徒の積極的参加を学校の教育目標の一つに掲げ、男女共にほぼ100%の生徒が日々部活動に励んでいます。

吹奏楽部は埼玉県吹奏楽コンクール地区大会Bの部銅賞、箏曲部は埼玉県高等学校邦楽祭10人以下の部銅賞、音楽部は東京国際声楽コンクール高校生アンサンブル部門第3位と大きな成果を挙げ、市民音楽祭でも好評でした。

地域のイベントや、福祉施設などで日頃の成果を披露していますので、これからも応援をよろしく願います。



**2/7(日) 午後1時〜 中学2年生対象高校入学試験向け 秩父4高校合同説明会**

秩父4高校（秩父高・秩父農工科学高・皆野高・小鹿野高）

**ところ** 歴史文化伝承館2階ホール・1階研修室

**対象** 中学2年生とその保護者

**☎** 秩父農工科学高校教頭 ☎22-3017

**市民文芸**

短歌

若き日は薪燃やして据え風呂に苦勞せし日の今は懐かし  
秩父 嘯子父に習ひし炬櫃打ち今日は飾り炬吾が卒寿祝ぐ  
今晩も干し柿作りに精を出す丁寧に剥く心をこめて  
障子貼る傍で破いたわんぱくも十四歳の爺さん猫に  
庭に居て日々を身近にわが母校校歌聞きつつ洗濯物干す  
見守りの努めも何時か見守られる齢となりて秋も昏れゆく  
目の前で商品選ぶ老夫婦独りのわが身過ぎし日浮かぶ  
集いくる秩父庁舎は跡形もなくなりクレーンが青空に映ゆ  
いつもなら二人でサッシを拭いていた姿見えない夫を偲びて  
孫たちも全員揃い金婚の首都の宴に夜更けを忘る

（評） 竹村さん、今はガスや電気で沸かす時代。昔の人が苦勞した様子がよくわかる歌です。久男さん、父から子へと、代々伝える大切さを詠っています。江原さん、蜂屋柿でしょうか。おいしい干し柿ができたことでしょうか。設楽さん、結句がユニークです。映子さん、青垣の山めぐらして…という校歌でした。若いつて、素晴らしいことです。福島さん、立場が逆転するやせなさをよくとらえています。柴岡さん、二人の時は気づかなかつたのです。原さん、力強さがよく出ています。千島さん、切ない歌です。加藤さん、賑やかなだんらんの様子が伝わってきます。

※次回2月号は俳句を掲載します

綾部 光芳 選

短歌、俳句の応募は、住所・お名前（ふりがな）を明記の上、必ず官製はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2首または2句まで、各1通までです。

**短歌** 1月末締切→3月号に掲載

**俳句** 2月末締切→4月号に掲載